

## 第 24 回 企業交流会のご案内

### 【日本の産業界の閉塞感を打破する－イノベーションのための技術戦略－】

今回の企業交流会は少し趣向を変えて開催します。大きなテーマである日本の産業戦略、企業の戦略から、品質工学の役割へ焦点を絞り込み、マクロな視点から品質工学の役割を考えます。まず、日本の課題、企業、経営の課題を提供していただき、それに対してこれまで品質工学が培ってきた経験から、今後どのような役割を品質工学が担うのかを、講演者、参加者とともに考えます。もちろん、若い技術者が未来を考える助けとなるイノベーションのための技術戦略についてもヒントが得られるはずです。

(今回の企業交流会に至った背景)

日本の産業界は、円高によるコストアップ問題を中心として閉塞感に満ちています。日本企業は、1980年代には多くの技術分野で世界を席巻していました。しかし、急激な円高によるコストアップ問題の影響に加えて、中国、台湾、韓国等のアジア諸国の企業から急速に追いつけられ、追い上げられている立場に置かれています。どのような要因でこのような変化が生じたのか。日本の産業界の長所、短所を踏まえて産業界が総力を挙げてこれに対応するためには、技術開発力を中心としたさらなる競争力強化を図る必要があります。

一方、品質工学は、先行性、汎用性、再現性のある技術の開発・設計を効率的に行う方法論であると同時に、ものの見方・考え方の合理化を図るという面を持っている技術戦略として位置付けられています。多くの企業で品質工学の活用が行われていますが、品質工学の本質に基づいて研究開発から生産の現場に至るまで、本来の意味での活用が必ずしも図られていないというのが現状です。

そこで、日本企業が国際競争力を持つための経営戦略に基づいた課題と打開策に対して、品質工学で何ができるか、また品質工学が果たすべき役割について、企業交流会の場で討論を行います。

(企業交流会の役割について)

今回は、このようなマクロな視点での内容を含む企業交流会を企画しました。今までは、企業交流会の内容は開催場所に合わせ、焦点を開催場所と学会の目的に合うように絞って行ってきましたが、交流会の内容もそれだけでは対応できないように変化してきました。それに応じて、開催場所も企業ではなく、公的な場所で行うことも考える時期に差し掛かっています。

今回は、ご厚意により富士ゼロックス株式会社R&Dスクエアでの開催になりました。企業交流会の内容については見直しを始めた段階ではあり、手探りの状態です。その中で、第一回企業交流会の開催企業で行えることは、企業交流会を見つめ直すにはふさわしいと考えます。

(プログラムと申込方法)

次ページにプログラムと申込方法を記載します。参加を希望される方は必要事項記入の上、FAXにて事務局までお申し込みください。後日参加券をお送りしますので、当日受付にご提出ください。

訪問先企業	富士ゼロックス株式会社 R&D スクエア (横浜市西区みなとみらい) 横浜駅から徒歩6~7分
日 時	2013年2月22日(金) 11:00~17:30
プログラム	11:00 開会 挨拶:品質工学会, 富士ゼロックス (株) 11:10 富士ゼロックス (株) の企業紹介と品質工学への取り組み概要 富士ゼロックス(株) フェロー 齊藤 潔 11:30 講演(40分/1件) (1) 日本を元気にする産業技術開発 経済産業省 産業技術環境局大臣官房審議官 川上 景一 12:10 昼食 13:00 講演(40分/1件) (2) グローバル市場に向けたタイムリーな商品開発と低コスト化 富士ゼロックス(株) 取締役専務執行役員 藤原 仁 (3) 経営計画達成に向けたパワートレイン生産技術本部の技術戦略 日産自動車(株) 執行役員パワートレイン生産技術本部長 廣瀬 淳 (4) 電子業界の現状と課題 —経営管理のツールとしての品質工学— アルプス電気(株)技術顧問 谷本 勲 15:00 休憩 15:15 学会側からの講演(10分/1件) (1) 品質工学の歴史-産業分野別に関する考察 Hamada Quality Solution 代表 浜田 和孝 (2) 品質工学会の20年の成果とこれからの課題 地域産学官連携ものづくり研究機構 常務理事 久米原 宏之 (3) 品質工学の持ち味;他学会と比較 芝浦工業大学 SIT総合研究所 客員教授 斎藤 之男 16:00 パネルディスカッション「日本の産業界の課題を克服するために、品質工学で何ができるか、品質工学が果たすべき役割とは何か」 司会 : 品質工学会理事 矢野 宏 パネリスト: 講演者 17:30 閉会挨拶 17:45~19:00 懇親会
定 員	50名 (非会員の場合は、事務局にお問い合わせください。)
締切日	2013年2月15日(金) ただし定員になり次第締め切ります。
参加費	会員9000円:懇親会5000円(予定)
申込先	品質工学会事務局 FAX. 03-6268-9350 TEL. 03-6268-9355

FAX.03-6268-9350 品質工学会事務局 行 <第24回企業交流会 申込書>

フリガナ 氏 名	勤務先
会員番号	所属
参加券送付先 (いずれかを○で囲んでください) 勤務先・自宅 (自宅ご希望の方は自宅住所をご記入ください) □□□-□□□□ (郵便番号は必ずお書き下さい)	
TEL. FAX.	
懇親会 (いずれかを○で囲んでください) 参加する ・ しない	